

膳所市民ニュース

膳所市民ニュース
発行委員会
昭和64年1月1日発行
編集 膳所市民ニュース
編集委員会
(膳所公民館内)

学区内の世帯数・人口	
63年12月現在	
世帯数	6,564
人口	男 8,651
	女 9,394
	計 18,045

膳所市民センター竣工

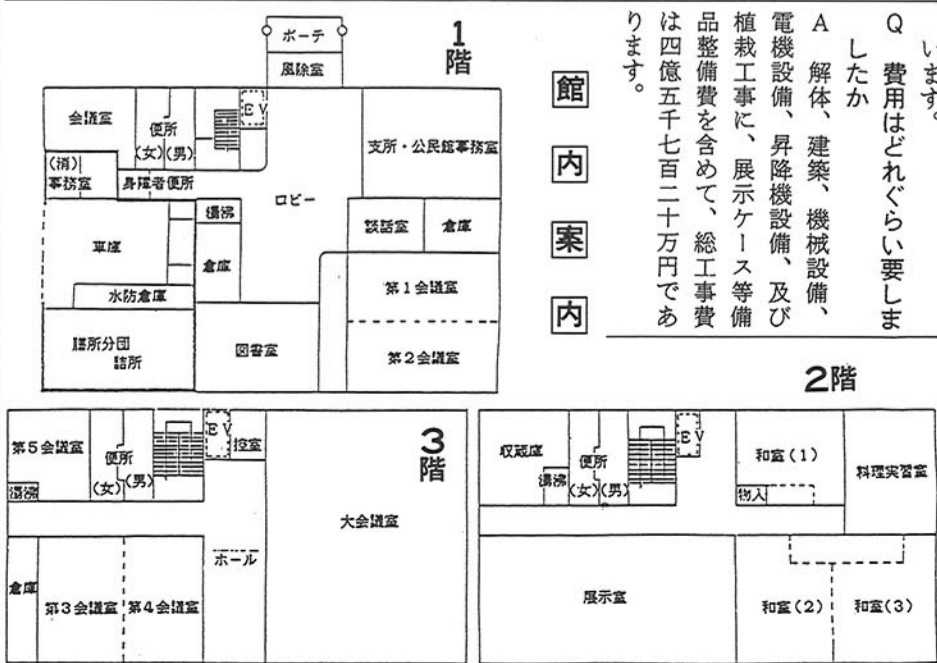
(公民館・支所・消防分遣所)

一千九百九十三平方メートルと附帯設備として、鉄骨造床面積十二平方メートルの自転車置場を建設しました。

の面影がしのばれるように屋根は日本瓦で葺き、入母屋造りとして、塔屋を設け腰壁を石貼として、城風に設計しました。

Q 費用はどれぐらい要しましたか
A 解体、建築、機械設備、電機設備、昇降機設備、及び植栽工事に、展示ケース等備品整備費を含めて、総工費は四億五千七百万円です。

館内案内



膳所市民センター(公民館支所・消防分遣所)の竣工式が十一月二十日(日)に行われました。

Q なぜ、改築されましたか
A 旧館の設備見直しと、機能改善を図り、膳所学区にふさわしいものとして、全面改築に至ったものです。

Q 敷地及び建物の概要は
A 敷地面積 一千六百三十九平方メートルに鉄筋コンクリート造及び鉄骨造三階建

○建築面積 七百九十七平方メートル

○延床面積



テープカットする代表

Q 膳所学区にふさわしいものとは
A 外観は、膳所城跡公園周辺との調和を図り、膳所城

Q 公民館・支所の主な内容は
A 事務室、ロビー、図書室、展示室、収蔵庫、和室、料理実習室、大会議室、中小会議室を設け、消防分遣所は事務室、詰所、消防車庫等からなっています。

Q 一階ロビーのレリーフは
A 城を彷彿(ほうふつ)する石積と、さざなみが打ち寄せる水辺の町並みに市民の集う場として、当市民センターがあることをイメージ化し、やわらかく、暖かみのある信楽焼で表現して

主張

近年日本人の平均寿命が急速に伸び約80才に達しました。このことは大変素晴らしいことなのですが、その結果、日本は高齢化社会を迎えつつあります。現在日本で65才以上の人の総人口に占める割合は約8%ですが、これが西紀二千年になると約2倍になると推定されます。

現在この膳所学区で65才以上の人口比は11.5%(大津市全体9.7%)であり、やや老人の多い街ということになります。独居老人の人口比も1.4% 245人(大津市全体0.75% 1837人)です。

健康なまちづくりのために

高齢化社会に生きる

大津市医師会公衆衛生部長 白倉一路

このことは膳所は街が落ちていく老人にとって安心して住める所なのかもしれません。私もこの膳所が大好きです。毎朝御本丸(私の子供の頃は今の膳所公園をそう呼んでいました。また、グリー

向う過程をいかに充実させ意欲あるものにするかが人生ではないでしょうか。例えば、少寝た切りへの孤独の坂道を歩かなことはちっとも問題では訪ねてひと声かけてあげて下さい。一度外へさそってあげて下さい。そして太陽のもとで一緒に笑おうと。

最近QL又はQOLクオリティオブライフ(生活の快適性)という言葉がよく見かけられます。例えば身心共に健康で経済的にも恵まれているというQLの最高に近く高い人もいますし、病気で心も灰残され他界されたおばあさんのように死にたいものですね。……

の面影がしのばれるように屋根は日本瓦で葺き、入母屋造りとして、塔屋を設け腰壁を石貼として、城風に設計しました。

事務室、ロビー、図書室、展示室、収蔵庫、和室、料理実習室、大会議室、中小会議室を設け、消防分遣所は事務室、詰所、消防車庫等からなっています。

城を彷彿(ほうふつ)する石積と、さざなみが打ち寄せる水辺の町並みに市民の集う場として、当市民センターがあることをイメージ化し、やわらかく、暖かみのある信楽焼で表現して

費用はどれぐらい要しましたか
解体、建築、機械設備、電機設備、昇降機設備、及び植栽工事に、展示ケース等備品整備費を含めて、総工費は四億五千七百万円です。

館内案内

1階: 支所・公民館事務室、会議室、倉庫、第1会議室、第2会議室、図書室、事務所、身障者便所、車庫、水防倉庫、膳所分団 詰所、風除室、ホーチキ、エレベーター

2階: 調理実習室、和室(1)、和室(2)、和室(3)、展示室、エレベーター

3階: 大会議室、ホール、第3会議室、第4会議室、エレベーター

あなたの近くに時間を灰色に塗り、その中で時を過ぎ、寝た切りへの孤独の坂道を歩かなことはちっとも問題では訪ねてひと声かけてあげて下さい。一度外へさそってあげて下さい。そして太陽のもとで一緒に笑おうと。

他の人のQLの向上のためあなたに出来る援助をお願いします。そのことがあなた自身のQLの向上につながります。そして、先年90才で約一週間の病に伏しみごとこんな句を残され他界されたおばあさんのように死にたいものですね。……

秋の蝶風に生れ風に去る

故 坂田イクさん 合掌

迎春



膳所城の面影のしのばれる膳所市民センター

昭和六十三年一月、改築工事に着工。同年十一月二十日に竣工式を挙げた。膳所城をしのぶよすがとも市民センター白亜の殿堂は陽にきらめける

膳所二丁目七十六 吉村たか子

写真は西川 勇氏の撮影提供

相模町5-26

日本写真家協会会員

昭和地域からの展望 広域地域づくり推進運動

「ふるさと都市大津」の創造をめざす、わがまちづくり市民会議が、各地で持たれていますが、具体的なまちづくりの運動として展開し成果を上げていくのが昭和地域です。しかも同問題の解決と結びつけて創発的系統的にとり組んでいます。

同問題の解決は、同地域住民の自立と、同地域周辺住民との融合なくしてはあり得ないわけですが、昭和地域では、相模川中、下流域(平野学区の一部も含む)によりかけて、昭和六十一年九月から地域づくり運動を展開しています。まさに自立と融合に即したものです。

フルネームは、昭和地域からの展望、広域地域づくり推進運動で、地域、教育、行政関係者からなる推進委員会を主体に、「広域地域づくり構想」を基本に据えています。

この構想は、ひとまず五年間をひと区切りにして、人づくり、まちづくり、仕事づくりの三本柱で構成し、子どもの低学力、非行等の問題や、ゴミと緑と挨拶の問題、正しい労働観や中高年層の安定就業の問題などについて、広域地域における課題と、解決への道を明らかにしています。

自主的な動きとしては、親子のクリーン活動や、老人クラブの草刈り、小学校P委員の挨拶運動などがありますが、広域住民の融合の点では、地域教育白書づくりや、相模川水辺のブロンナード実現への活動もあり、昭和地域民衆史「明日に向かって」も発行し



祝辞をのべる山田市長

市内のそれぞれの地域が、人間が人間として住むにふさわしい、より民主的な地域となるために、地域住民が協力的にあうこと。このことは必然的に非民主的、前時代的な部落差別を大津から一掃し、より人権が大切にされるふるさと都市大津の創造という展望を明確にするでしょう。

膳所のまちにも、地域づくり運動の波が高まることを念願してやみません。

「おはようございます」のあいさつと共に子どもたちが元気よく登園します。そして子どもたちの楽しい一日がはじまります。遊びのスタートに日曜日に登園し、「何を

「おはようございます」のあいさつと共に子どもたちが元気よく登園します。そして子どもたちの楽しい一日がはじまります。遊びのスタートに日曜日に登園し、「何を



「わんぱくハウス」の誕生を喜ぶ園児

各種団体の動き

大津交通安全協会 膳所支部

交通安全標語選定される
10月15日までに、大津交通安全協会膳所支部が募集していた標語の優れた作品が決まり、12月3日の集いの席で表彰、披露されました。
応募作55点の中から15名の投票による審査の結果

- ◎優秀
「ゆずりあう 心と笑顔 事故はなし」 大場 昇殿
- 「曲り角 急なとび出し 事故のもと」 福岡信蔵殿
- ◎優良
「運転は しめてかかろう 心とシートベルト」 橋詰叔子殿
- 「危いよ よく見て渡ろう 交差点」 田中寿子殿

おめでとう赤ちゃん

お誕生日	赤ちゃん	お父さん	続柄	住 所
8・23	松本 理沙	繁 治	二女	木下町10-17
8・28	伊藤 晋平	康 平	長男	御殿浜10-C-404
9・1	松本 沙紀	康 夫	長女	本丸町6-7-108
9・5	赤穂 佑輝	穂 博	長男	湖城ヶ丘5-7
9・7	弘部 諒	俊 彦	長男	湖城ヶ丘12-1-601
9・8	足立 奈穂	義 和	長女	御殿浜13-41-103
9・9	上田 優弥	康 博	三男	別保3-3-53
9・9	東 佑樹	繁 吉	長男	西の庄15-54
9・10	山谷 智紀	淳 一	二男	杉浦町10-28
9・12	守屋翔太郎	徳 隆	長男	湖城ヶ丘12-1-404
9・12	西村 和紘	武 隆	三男	御殿浜13-41-203
9・14	下林 一也	善 士	長男	秋葉台28-12
9・14	片山 洋輝	善 久	長男	御殿浜20-8
9・15	大中 祐太	恭 夫	長男	中庄1-17-14-702
9・19	中武 弘明	政 文	長男	丸の内町3-41
9・19	伊勢村 尋	勝 典	二女	湖城ヶ丘15-20
9・19	神保 民香	宗 嗣	三女	中庄2-5-14
9・21	中井 鈴音	義 弘	長女	湖城ヶ丘11-24
9・22	木村 早希	宏 宏	長女	丸の内町1-43
9・29	桑島 香奈	克 典	二女	本丸町6-22-41
9・30	原田 誠也	篤 篤	長男	本丸町6-56
10・1	猪飼 有紗	昭 嗣	長女	御殿浜14-1
10・2	影 龍也	恵 介	二男	秋葉台26-12
10・5	林 ゆま	淳 二	長女	本宮2-24-2
10・6	村中 浩樹	太 一	二男	杉浦町1-6
10・6	安部 愛美	浩 浩	長女	本丸町6-18-505
10・8	笹原 駿佑	利 行	長男	本丸町11-38
10・8	飯田 由布	靖 哉	長女	別保2-9-10
10・9	原添 和佳	守 守	長女	木下町18-12
10・9	藤田三香子	正 之	三女	秋葉台28-12
10・11	佐藤 文音	一 雄	長女	木下町10-17
10・16	野々垣聖沙美	比路史	二女	本丸町5-38
10・19	伊勢村 尋	勝 典	二女	湖城ヶ丘15-20
10・19	神保 民香	宗 嗣	三女	中庄2-5-14
10・21	中井 鈴音	義 弘	長女	湖城ヶ丘11-24
10・22	木村 早希	宏 宏	長女	丸の内町1-43
10・29	桑島 香奈	克 典	二女	本丸町6-22-41
10・30	原田 誠也	篤 篤	長男	本丸町6-56
11・1	猪飼 有紗	昭 嗣	長女	御殿浜14-1
11・2	影 龍也	恵 介	二男	秋葉台26-12
11・5	林 ゆま	淳 二	長女	本宮2-24-2
11・6	村中 浩樹	太 一	二男	杉浦町1-6
11・6	安部 愛美	浩 浩	長女	本丸町6-18-505
11・8	笹原 駿佑	利 行	長男	本丸町11-38
11・8	飯田 由布	靖 哉	長女	別保2-9-10
11・9	原添 和佳	守 守	長女	木下町18-12
11・9	藤田三香子	正 之	三女	秋葉台28-12
11・11	佐藤 文音	一 雄	長女	木下町10-17
11・16	野々垣聖沙美	比路史	二女	本丸町5-38
11・25	江島 敏史	彰 徳	長男	御殿浜8-1-202
11・25	堀池小百合	裕 二	長女	別保3-9-24
11・25	田丸 智也	寿 人	長男	本丸町6-14-302
11・26	片山 恭章	廣 二	三男	膳所2-3-22
11・28	柴 実季	岩 亀	二女	御殿浜10-C-305
11・29	奥西 優太	正 茂	長男	木下町18-61
11・1	原田 勝彦	均 孝	長女	中庄1-17-14-1318
11・1	廣森 彩	均 孝	長男	別保2-7-5
11・2	日比友佳理	均 孝	二女	湖城ヶ丘12-1-502
11・3	齊藤 拓実	昭 弘	長男	御殿浜5-7
11・5	片木 貴好	正 好	長男	膳所1-18-6
11・7	林 実央	一 夫	長女	本丸町4-34
11・8	佐治 知幸	敏 幸	長女	本丸町6-23-21
11・10	大狩 健悟	敏 幸	長男	膳所池の内町831-2
11・11	三浦 真美	学 洋	長女	湖城ヶ丘11-22
11・11	宮本 将和	弘 剛	二男	御殿浜14-1
11・17	古崎 弘太	弘 剛	長男	中庄2-20-5

「車に乗る人 歩く人 交通安全 みんなが主役」
山田芳男殿
5名には、それぞれ、大津交通安全協会会長ならびに同協会膳所支部長連名の表彰状

「社会福祉協議会 チャリティバザー 開催」
12月4日、膳所市民センター大会議室で、チャリティバザー開催
円が集ったようです。その他の収入も合わせると百五十万円弱になります。この金は必要経費などを差し引いた残金を被、要保護世帯の同居入院、入所者の子、母子世帯の独居老人、ねたきり老人の身障者(団体一括)へ贈られます。

「子育て教室」を開催
12月1日、新しい公民館で「子育て教室」を開きました。30数名のお母さんが、お子さんと一緒に参加されました。12月にちなんで、パンでクリスマスツリーを作り、楽しいひと時を過ごしました。

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」

「わんぱくハウス」誕生を喜ぶ園児
親子で考えた名前がいっぱい「お父さんてすごいなあ」



子育て教室開催

膳所公民館の使用

公民館の使用につきましては、法による制限があります。それに反しない限り、地域の皆さんの「生涯学習」「コミュニケーション」の場として利用していただきます。

● 使用申込み

○ 使用予定日の約1ヵ月前までに、公民館に申し込んでください。

○ 使用される日時・室によって、利用者サークルとの連絡が必要のため。

○ 同月内の同曜日・同時間帯の使用希望が2回以上になるときは、使用希望を変更してもらいがあります。

詳しいことは、使用申込みのとき、ご相談ください。

◆ 参考 (利団との話し合い) 公的機関・地域諸団体の行

文化祭盛大裡に終る

竣工したばかりの「膳所市民センター」で最初の文化祭が11月22日～27日まで、膳所文化協会主催・公民館利用者各団体の協力で盛大に開催されました。

各団体(クラブ)それぞれ趣向を凝らした催しものや作品や、一般から参加された絵、織物、手芸品等を加え、予定した展示場が狭い感さえありました。



生花展示室で

膳所学区交通安全教育をすすめる市民のつどい

交通安全教育都市宣言をより市民の課題とするために、深刻な状況を再認識し、交通事故絶滅の決意を新たにするとともに、地域ぐるみの運動とするために、12月3日、全



あいさつする井上実行委員長
 ○膳所学区のつどいは
 ○開会行事(表彰を含む)
 ○膳所合唱団の合唱

講演「交通事故を防ぐ」

大津警察署交通課 交通係長 有吉徳男氏 映画「急がばまわれー高齢者の交通安全」

膳所婦人会

婦人会創立40周年 膳所婦人のつどい 11月29日、膳所市民センターに市教委上杉教育長様をはじめ



講演をされる大塚先生

先達の方々のご尽力によって、40周年を迎えたことへの喜びを述べる柴山会長・13名の功労者の表彰・市民センターの竣工と40周年の二重の喜びを祝詞に託して下さった教育長様をはじめ来賓の方々の祝辞。「地域活動と婦人の役割」の演題のもとに、この社会情勢にあつていかに、婦人の手づくりが必要かをユーモアたっぷりに話された大塚義孝先生の記念講演に笑いの絶えない一時を過ごしました。

地域の健康づくり巡回活動をして

12月2日、10時より、膳所市民センターで「地域の健康づくり巡回活動」を行いました。健康推進員が県から委託された実施している事業で、計測、血圧測定によって健康をチェックし、健康づくりのための食生活の見直しをします。

ふれあいまつり決算報告

10月10日に実施されました第7回ふれあいまつりは、テナスコートが利用できるようになり、高齢者をはじめ多数の人出で賑わい盛大裡に終ることができました。ご参加、ご協力を賜りました各位に厚くお礼申し上げます。

ご冥福をお祈りします

月日	氏名	年齢	住所
9・10	澤三郎	77	本丸町3-11
9・15	鈴木政吉	82	杉浦町2-6
9・29	西村美代子	56	膳所1-18-10
10・2	弓場信夫	84	湖城カ丘29-4
10・3	飯田富美栄	77	本丸町4-40
10・3	藤元忠勝	79	中庄1-14-3
10・4	横江幸蔵	81	杉浦町3-27
10・7	西村幸蔵	77	膳所1-18-5
10・11	横田幸蔵	77	別保2-8-10
10・11	竹内梅	79	丸の内町8-5
10・18	小野しげ	80	別保1-3-31
10・24	音野ゆき	83	湖城カ丘33-1
10・26	喜田ケシ	84	別保2-8-24
10・28	森田吉雄	76	湖城カ丘15-30
11・2	沢本昌司	61	杉浦町10-20
11・9	服部喜久二郎	85	御殿浜4-18
11・15	高山史	33	別保1-10-10
11・19	西政史	81	木下町16-22
11・22	成田さき	83	湖城カ丘12-1-614
11・24	堀部幸子	54	湖城カ丘10-36
12・1	高橋よし	67	御殿浜20-25
12・2	馬杉七郎	82	丸の内町1-22

文芸欄

びわこを詠う

やすらぎ短歌

大琵琶の水面にゆるる朱の鳥居波おだやかに
 清水 静子
 寿ぐ元旦
 かいつぶり一団となりて浮かびおり光差し初
 金沢 祖明
 む湖のひろがり
 待望の渚公園完成し「御膳の浜」は生きかえ
 片岡 初栄
 りたり
 一すじのうす紅色に唐橋はおぼろに見ゆる霧
 浅野 晶子
 こむる朝
 花をよそに湖辺にたわむる母と児の足元に寄
 中村 道子
 する波の優しさ
 ルームライト仄かに灯し若きらが何語るらん
 幸田 喜代
 夜の湖岸
 雨晴れて没陽赤あか湖に映え今日の宴を華麗
 浜田 直子
 に閉する
 吹きおくれ来しひとひらの花びらを背にとど
 河井まさ江
 めつつ流るる鳩鳥
 山影は紫の濃淡に黄昏れて茜をうつす湖のみ
 谷元 良子
 明るき
 ブラックバス釣りしをかかげ少年の笑すずや
 岡本 順子
 かに朝の湖岸
 やわらかき日射しの中を六隻のカヌー瀬田川
 平山 琴子
 の水を切りゆく
 草萌ゆる湖辺に糸たる釣人をめぐりて春の光
 足田千代子
 はもやう

黒点とまがえる鳩が湖にくぐれる時も煌めける波
 渡辺 操
 ミシガンの灯りをつけてゆるゆると流るる様
 谷村 とみ
 を声たて眺む
 花をよそに湖辺にたわむる母と児の足元に寄
 中村 道子
 する波の優しさ
 湖風にしばし箸とめ白鬚の朱の鳥居に寄する
 小林たまえ
 波みる
 瀧みたる瀬田川深し砂利船の曳かれながら
 山本 晃子
 をゆるゆると過ぐ
 銀鱗を輝やかせ上る小鮎追う子らで賑わう相
 安達満寿子
 模の川面
 遠花火彼方に見ゆる琵琶の湖異国めく船夢の
 泰間 静子
 ごとゆく
 遠浅の湖辺に遊ぶ親子づれ水しどぎあぐ炎天
 東とし子
 の下
 紺碧に澄める田沢湖めぐりつつ汚る琵琶湖
 林 阿子
 の影うち消せず
 釣になり竿になりつつ湖をゆく雁嘴に残照と
 竹内 次子
 どむ
 夕映に湖辺の楓耀える祝宴果てしときめきの
 西沢 すえ
 夕茜背にうけとめてゆく渚湖にかかりし虹の
 川辺 文
 きざはし

「抱きしめてびわこ」に参加せし人らに熱き
 大西 礼子
 甘酒ふるまいてゆく
 心地よき目ざめの朝を湖風に自在になびく萩
 堀池 たか
 の紅花
 しばしばを風に傾くもやい舟ひとつ白鷺艦に
 小野みち子
 舞い来し
 紅葉に染まる湖辺の道ゆきて暮れなすみゆく
 木村フヂエ
 沖の鳥見る
 近江富士は雲にかくれて湖に鳩も浮かばず秋
 井上 治子
 の長雨
 東雲の光さしくる湖に水尾引きてゆく鴨の一
 萩原はつ子
 群
 釣りまつり済みし湖畔もたそがれて人影まば
 横関 操
 ら藻屑焼きいる
 北風のはげしく吹ける湖の道ジョギングの人
 沢辺 美津
 らめげず駆けゆく
 燃ゆるごと山茶花の道つづきいて湖沿いの道
 高谷 みき
 に心やすらう
 新しき膳所の市民の館より望む紅葉に映ゆる
 遠藤 えい
 湖
 時雨きし湖に向えば水鏡の自在に創る美しい
 吉村 たか
 様

区分	金額	内容
1.自治連合会分担金	291,000	54町
2.各種団体分担金	205,000	老人クラブ・婦人会・体力づくり 体振・民協・社協・子指連・商 店街・公民館利団・学区民会議
3.寄付金	50,000	プリンスホテル
4.交付金	450,000	62年度=225,000 - 1月19日 63年度=225,000 - 9月19日
5.雑収入(お祝他)	53,600	お祝い-9氏、売り上げ
6.利息	351	
7.繰越金	5,281	
合計	1,055,232	

区分	金額	内容
1.総務部費	253,950	高齢者及び実行委員会等弁当代 175,500 62年度 舞台用幕・カーテン 通信費・委員会費
2.行支部費	160,000	プラスバンド礼(高・中) 20,000 行支部補助34団体 84,000 各コーナー用具代
3.会場部費	125,320	電気工事 65,000 会場準備、後始末、公園掃除他 60,320
4.広報部費	30,075	印刷代・写真代
5.高齢者運動会費	206,498	賞品・保険・通信他
合計	776,473	

残金 278,759 円は次年度へ繰越します。

「膳所会館」の全面改築により、新しく「膳所市民センター」公民館・支所・消防分遣所が生まれました。62年末には、仮事務所への移転、63年11月には、20日に竣工式、23日～27日は膳所学区文化祭及びそれにかかわる諸行事、12月3日には「交通安全教育をすすめる市民のつどい」等々で忙しい日々を過ごしました。また、14号以来、平田守衛先生にご投稿願っていただきました。黒田徳蔵の業績も終り、文芸欄を設けました。次号からは多面にわたって掲載したいと考えます。

諸般の事情で十分な編集ができたことをお詫びするとともに、次号からの発展をめざし、ご支援をお願いします。

膳所市民ニュースを愛読していただいている皆さん、新しい年をお迎えになり、決意を新たにしておられることでしょう。

「膳所会館」の全面改築により、新しく「膳所市民センター」公民館・支所・消防分遣所が生まれました。62年末には、仮事務所への移転、63年11月には、20日に竣工式、23日～27日は膳所学区文化祭及びそれにかかわる諸行事、12月3日には「交通安全教育をすすめる市民のつどい」等々で忙しい日々を過ごしました。また、14号以来、平田守衛先生にご投稿願っていただきました。黒田徳蔵の業績も終り、文芸欄を設けました。次号からは多面にわたって掲載したいと考えます。

諸般の事情で十分な編集ができたことをお詫びするとともに、次号からの発展をめざし、ご支援をお願いします。